

10102水産食料品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	8 ～ 9	入出荷倉庫内で出荷準備のため製品を2段目の棚から取るのに、リフトを使わず2段目に上り、棚から下りる際に右踵を骨折した。	29	3	391	50 ～ 99
2	2019	1	8 ～ 9	トラックの荷台で積み込み作業中に、荷台から飛び降りた際、転倒し左足首をひねり骨折した。	29	1	221	10 ～ 29
3	2019	1	6 ～ 7	鯉節加工場内の殺菌室で機械のボルトの締め具合状態を確認作業中、金属棒が入っていた金属輪から滑って外れてしまい、左手指に金属棒が当たり左手中指を骨折し、そのとき、よろけたために左足の膝を打ち付け打撲した。	35	6	379	10 ～ 29
4	2019	1	10 ～ 11	加工工場で休憩後現場に入ろうとし、消毒殺菌用の足洗水槽から出たところで足を滑らせバランスを崩し転倒し、かばって出した右手を床に強く打ち付け負傷した。	41	2	417	30 ～ 49
5	2019	1	16 ～ 17	木の根元に足を掛けて枝を伐採していたとき、伐採した枝が滑り落ちてきて、右踵に当たり骨折した。	49	4	712	100 ～ 299
6	2019	1	16 ～ 17	工場で魚のミンチ製造中に、右手を機械に巻き込まれ、右人差し指を負傷した。	37	7	165	1～ 9
			10	工場内で、包丁で魚をさばっていた際、手が滑り左手人差し指を深				30

16	2019	2	9 ～ 10	工場内作業場でサザエの洗浄作業をしているとき、横にかけていたビニールのゴミ袋に引っ掛かり転倒した。その際、右肩を強く打ち、脱臼し骨折した。	74	2	416	～ 29
17	2019	2	17 ～ 18	工場内休憩室へ移動する際、作業場入口付近に設置してある殺菌用の長靴洗い場（幅1.25m、奥行き1.7m、深さ7cm）で足を滑らせ、尻もちをつき転倒した。その際、右手で体を支え、右足をひねり右膝部を負傷した。	67	2	416	～ 499
18	2019	2	9 ～ 10	廃液収集用のコンテナへ移動する際、調味液容器を両手で持ち、振り向いた際、移動中のステンレスラックと衝突し、左手甲を打撲した。	61	6	362	～ 99
19	2019	2	12 ～ 13	工場内にて、笹かまぼこ用の真空包装機にトラブルが発生し、機械を確認し（運転停止）、フィルムかすを取り除く際、運転再開後に右手人差し指を入れ、ローラーチェーンに巻き込まれ骨折した。	47	7	121	～ 99
20	2019	3	15 ～ 16	工場内ちくわ製造ラインで、被災者が主原料の冷凍すり身を、湯を溜めてある桶に浸けて解凍した。その直後、別の作業員が同じく解凍作業に取り掛かろうとし、ぬるくなった桶に湯を注ぎ足そうと蛇口を開けた。その際に熱湯が勢いよく出てホースが暴れ、被災者の後頭部に熱湯が掛かり、頭部と頸部に熱傷を負った。	35	11	391	～ 299
21	2019	3	13 ～ 14	2階にある事務所に荷物を持って外階段を上っていたところ、バランスを崩して足を踏み外し、手すりを掴み損ねて前に倒れ、左胸を強打し左外傷性気胸、左第8肋骨を折った。	60	2	413	～ 299
22	2019	3	9 ～ 10	残滓室内で、残滓が入った缶を交換した後、急いでいたため足って戻ろうとしたとき、足を滑らせ体勢を崩し、踏ん張った右足の脹脛が肉離れを起こした。	44	19	921	～ 49
23	2019	3	7 ～ 8	工場構内で、他の作業員がフォークリフトを運転し、トラック荷台から原料箱を壁際に移動していた。その際、壁際に立っていた被災者に気付かずに原料箱を置こうとし、被災者が壁と原料箱の間に挟まれ、左腕と腰に打撲を負った。	53	6	222	～ 99

24	2019	3	11 ～ 12	工場内の検査室内にあるシンクにて、清掃に使用するためボトルに入 った洗剤をスポンジに取った際、跳ね返った洗剤液が左目に入り 化学熱傷を負った。	65	12	514	1～ 9
25	2019	3	9 ～ 10	生わかめ湯通し塩蔵加工場にて、ボイル釜に生わかめを投入する 際、生わかめを高さ1.8mの吊り上げ台に置こうとしたところ、吊 り上げたわかめを入れた網が振り子のようになり、台で待っていた 二人に当たり、バランスを崩し二人が重なるように落下した。その とき、コンクリート地面に全身を強打し、臀部と背中を打撲した。	71	6	219	1～ 9
26	2019	3	11 ～ 12	加工場内にて、皮引き機械の清掃中、機械の刃のゴミ除去作業中、 刃を回転させた際、手元が絡み、手の甲を巻き込まれ負傷した。	49	7	165	10 ～ 29
27	2019	3	15 ～ 16	加工場内にて、冷凍魚の血合い取り作業中、魚が滑り、グライン ダーの刃が左手親指を削り、切創を負った。	47	8	165	10 ～ 29
28	2019	4	11 ～ 12	洗浄室内にて、容器洗浄機から排出される容器を受け取っている 際、取り損ねてしまい、容器が左足に落下し、左足薬指を骨折し た。	61	4	379	100 ～ 299
29	2019	4	12 ～ 13	おにぎり海苔の製造加工で海苔の端部分がカットされ、その裁ち落 としを集積部分からラミネートへ移し替えを行う際に、海苔搬送 チェーンに左手を入れて負傷した。	56	7	169	50 ～ 99
30	2019	4	8 ～ 9	工場で蒲鉾をスライスしていた際、誤ってスライサーで右中指先端 を切断した。	25	8	165	30 ～ 49
31	2019	4	15 ～ 16	工場で整形機を使用して冷凍鰹の皮部を削っていたところ、握って いた鰹が手から滑り、左前腕内側が回転刃と接触し、切傷を負っ た。	46	8	165	10 ～ 29
			11	加工場で作業中、異物選別機に海苔が引っ掛かったため取り除こう				100

40	2019	5	10 ～ 11	事業所内にて、作業台を移動する際、天板と土台の隙間に左薬指が挟まれ、負傷した。	62	7	419	～ 99
41	2019	5	14 ～ 15	工場内にて、帆立の袋詰め作業中、段ボール（帆立入り、20kg）を作業台に置く際、手が滑り、落としそうになり、誤って右手を段ボールと作業台の間に挟み負傷した。	72	7	611	～ 99
42	2019	5	13 ～ 14	1階加工場の箱詰め作業場にて、空カゴが積まれたパレットをフォークリフトで移動中、運転者が操作を誤り、ツメでパレットを前方に押し出した際、パレットごと体が押され、パレットと作業台の間に右膝を挟み打撲した。	52	7	222	～ 99
43	2019	6	15 ～ 16	船上で、メンテナンス作業を終了させ、はしごで岸壁へ下りていて、油脂のついた軍手をしていたため、滑って落下し、左踵を骨折した。	52	1	371	～ 99
44	2019	6	7 ～ 8	冷蔵庫内で色素（20kg）を持ち上げて台車へ移動する際、アングルパレット台の表面シートの切れた部分に右足が引っ掛かり、バランスを崩して後方へ転倒し、臀部を強打した。	55	2	611	～ 999
45	2019	6	9 ～ 10	鮭加工場内でバンドソーを使って冷凍鮭を切断していた。メッシュ袋をして作業をしていたが、左手人差し指の先をバンドソーの刃で切り込み、切創および末節骨開放骨折を負った。	43	8	165	～ 29
46	2019	6	15 ～ 16	工場内にて、珍味加工室にて鮭のはらす皮むき作業中、皮を剥ぐため、切れ目を包丁で入れる際、鮭を押さえていた左手に包丁が当たり、左親指の第二関節付近に切創を負った。	34	8	364	～ 49
47	2019	6	9 ～ 10	加工工場にて、冷凍本鮭のハラモ皮取り作業中、回転刃のグラインダー成形機で削っていた冷凍鮭が滑り、グラインダーと下部コンベアの間で挟まり、機械を止めず右手で取り除いた際、左肘が機械の回転刃に接触し、切創を負った。	35	8	165	～ 99
			14	派遣先工場内で、3階休憩室で飲料を水筒に補充した後、2階作業場				30

57	2019	7	12 ～ 13	会社敷地内にて、昼食後、工場に戻る途中、足が滑り転倒し、左第5中足骨を骨折した。	36	2	417	～ 29	10
58	2019	7	7 ～ 8	魚肉作業練り作業にて、ドンスター（練り肉運搬機）の釜に残った肉をヘラで取る際、踏み台に上り、左手で釜の取っ手を掴もうとしたが、掴めず、後ろに倒れた。その際、粉末調味料が入ったバットに尻もちをつき、床に左肩を強打し、左鎖骨を負傷した。	54	1	371	～ 299	100
59	2019	7	14 ～ 15	工場内を清掃中、溝の蓋が開いており、後退しながら溝をまたいだ際、溝の角に長靴が引っ掛かり、後ろ向きに転倒し、全身を打撲し、後頭部を床に強打し、頸椎を負傷した。	68	2	417	～ 49	30
60	2019	8	11 ～ 12	食肉用の筋切り機械でおかきを粉碎中に、過って、右手人差し指が機械の中心部に当たって、巻き込まれてしまい、右手親指と人差し指の粉碎骨折となった。	42	7	165	1～ 9	
61	2019	8	9 ～ 10	フォークリフトのフォークとシフターを繋ぐ留め具にロープを掛けた丸太を使い水上コンテナに荷を押し込んでいたとき、コンテナ内にいた被災者が丸太を移動させようと足で転がした。その際、ロープが引っ張られ、持っていた右手薬指が巻き込まれ、負傷した。	61	7	379	～ 29	10
62	2019	8	14 ～ 15	包装作業場にて台車（ポーターリフト）を押しながら移動中に、台車の車輪が滞水により滑り、台車を押ししていた包装作業員が台車により掛かる形となり、台車の手持ち部分に転倒し、右脇部分を強打し右目瞼皮下血腫を負った。	64	2	417	～ 29	10
63	2019	8	11 ～ 12	店舗製造スペースで、床に滑って、尻もちをつき、両手も床についた際に、右前腕部を骨折した。	49	2	416	～ 99	50
64	2019	8	17 ～ 18	パン粉付機の清掃中、チェーン部分に右手にホースを持ち水をかけて汚れを流していたとき、誤って左手中指がチェーンに触れた。はめていたニトリル手袋がチェーンに巻き込まれ左中指に打撲傷を負った。	54	7	165	～ 49	30

65	2019	8	14 ～ 15	加工場内でサク加工をするために運んできた冷凍鮪を小さい台車に移し替えていたところ、滑ってきた冷凍鮪が右腸骨に当たり負傷した。	45	6	529	50 ～ 99
66	2019	8	15 ～ 16	製品を出荷する際、トラック内で製品に荷札シールを貼るため、サンダル履きで荷台に乗り、貼り終えて荷台から降りようとしたときに、足を滑らせ肘から落下し、右肘と背中を打撲した。	49	1	221	30 ～ 49
67	2019	8	19 ～ 20	得意先から自宅に会社の営業車で直帰中に、トラックが走行車線で自損事故をしていた。そのために、前方車両に習い、ハザードランプをともして追い越し車線に停車中、後方より加害車運転車両に追突された。その衝撃で当方車両も押し出されるように、前方停車中の車両に接触、右肩関節打撲、左膝関節打撲、頸部捻挫、前胸部打撲を負った。	34	17	221	30 ～ 49
68	2019	8	11 ～ 12	工場塩蔵室にてバラ子の異物を除去する振動振り機を準備するため、カゴを運んでいたところ、清掃作業者が清掃中のホース引っ張ったため、そのホースが足に引っ掛かりバランスを崩し転倒した。その際、床で右膝を強打し骨折した。	39	2	417	100 ～ 299
69	2019	8	14 ～ 15	2階休憩室へ行く途中、外階段の一段目を上った際、躓き、コンクリート部分に両足を強打し負傷した。	66	2	413	100 ～ 299
70	2019	8	10 ～ 11	出勤時、工場2階（屋上）の駐車場に車を止めて1階に下りるため、敷地内の坂を下っていたところ、途中で足を滑らせて右足首をひねって骨折した。	63	19	921	30 ～ 49
71	2019	9	11 ～ 12	製造工場で、ロール機を停止させた状態で運搬ベルト部分を清掃していた。拭き取り面を変えるため機械を作動させたとき、拭き取り用タオルをローラー部分に巻き込み、タオルを引き抜こうとしたところ、右手中指と薬指を挟み裂傷を負った。	21	7	163	50 ～ 99
			8	駐車場で冷凍カツオを大型トラックからコンテナに移す作業中、落				10

80	2019	10	10 ～ 11	冷凍マグロを解凍後、ステンに入れているときに左掌にマグロの骨が刺さった。	43	8	529	～ 299
81	2019	10	11 ～ 12	当社加工場にて、2階から階段を下りている際、足が滑り落下し、肩甲骨を折った。	59	1	413	10 ～ 29
82	2019	10	9 ～ 10	加工場でバンドソーを使用して冷凍魚の切断作業を行っていた。バンドソーの刃に魚を強く押し当てようとして両腕に力を入れた瞬間、左手を大きく滑らせ親指が刃に当たり、切創を負った。	41	8	165	10 ～ 29
83	2019	10	10 ～ 11	工場内で冷蔵庫から醤油たれのタイヤ付き水槽を作業場に移動しようとしていたとき、誤って排水用の側溝アルミ蓋にタイヤが挟まり、水槽が横転した。その際、右足が水槽と床に挟まれて負傷した。	25	7	362	—
84	2019	10	1 ～ 2	工場1階深絞り機室内にて、充填機の洗浄作業中、運転は止めていたが、エアスイッチを切らずエアースホースも取り外さないまま水洗い作業していたところ、誤ってフットペダルを踏み機械が作動し、左手中指と薬指を切断した。	20	7	165	100 ～ 299
85	2019	10	12 ～ 13	納品先にて、冷蔵4tトラックから荷物の積み降ろしの作業が終わり、上下開閉式の扉を閉めた際、足を滑らせ手をついたところに扉が降りてきて、左手が挟まれ左手中指と薬指を骨折した。	34	7	418	30 ～ 49
86	2019	10	12 ～ 13	前掛け乾燥室に入り、移動中、物干し台に躓き、転倒し、右雨側頭部を負傷した。	67	2	379	100 ～ 299
87	2019	10	9 ～ 10	工場内にて、ろ過海水を貯めている桶があり、その水を汲み行く際、ホースに足が引っ掛かり前に転倒し、桶の角におでこを打ち、その後、右手親指を負傷した。	71	2	417	50 ～ 99
			14	焼成工場内にて、焼きシシャモを深絞り機でパック作業中、パック				100

88	2019	10	～ 15	するフィルムの交換作業をする際、機械に近づきすぎバーの跳ね返りが右上腕に当たり負傷した。	20	6	169	～ 299
89	2019	10	9 ～ 10	工場冷凍倉庫前にて、冷凍すり身（重さ20kg）の積み替え作業中、誤って冷凍すり身を左手に落下し、左手第三指先端部を骨折した。	19	5	529	100 ～ 299
90	2019	11	16 ～ 17	工場では冷凍原魚を袋から出して1000?タンクに投入する際、手が滑って袋から原魚が落下し、右足小指に当たり骨折した。	64	4	611	50 ～ 99
91	2019	11	13 ～ 14	午後の作業をするため、駐車場から玄関に行く途中で転び、左手首を骨折した。	59	2	419	10 ～ 29
92	2019	11	11 ～ 12	包装室から退出する際、出口にあるハンガーラックの脚に誤って右足を引っ掛けて転倒し左手を骨折した。	70	2	379	100 ～ 299
93	2019	11	8 ～ 9	朝礼のため工場から物流センターへ移動する際、工場の更衣室を出た先のコンクリート角でつまずき転倒し、左手首を負傷した。	57	2	418	30 ～ 49
94	2019	11	13 ～ 14	工場内で、袋詰めしたするめいかを金属探知機に通す作業中、ローラーベルトの上を流れてきた袋詰めするめいかを左手で掴んで取る とき、ローラーベルトの端に左手指先を挟んで負傷した。	18	7	224	10 ～ 29
95	2019	11	17 ～ 18	工場内にて、勤務終了後、工場出口に向かう際、転倒し、胸椎を圧迫骨折した。	54	2	417	10 ～ 29
96	2019	11	16 ～ 17	工場内選別室にて、帆立選別コンベアーを掃除中、下部ベルトに付着した帆立を取る際、右手が巻き込まれ、右腕を骨折した。	23	7	224	10 ～ 29
			14	工場にて、鮮魚（さんま）の凍結作業中、立て掛けてある凍結棚の				10

97	2019	11	～ 15	棚板を移動する際、バランスを崩して棚板ごと転倒し、棚板と床（コンクリート）の間に右手中指を挟み骨折した。	74	2	521	～ 29
98	2019	12	～ 11	湾内にて、牡蠣の水揚げ作業中、引き上げローラーにぶつかり砕けた殻の一部が飛び、右目に直撃した。その際、右目の角膜を損傷した。	30	4	121	～ 299
99	2019	12	～ 13	加工場場外のゴミ庫プラットフォーム付近で、カゴ台車をフォークリフトで移動する際、フォーク部分が台車に引っ掛かった。そのため、一度フォークリフトから降り外そうとしたところ、台車から外れたと同時にフォーク部分が下まで下がってしまい、足の上に落下し、右足の親指・人差し指・中指を直撃し、骨折した。	72	7	222	～ 299
100	2019	12	8 ～ 9	朝、自分の受け持ち場へ歩いて移動していた際、床が濡れていたため滑って転倒し、床に右手をついて手首を骨折した。	45	2	719	50 ～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。